

秘密の ネットワーク

街づくり先進都市として注目されている米ポートランド。その存在が知られるようになって間もない12年6月に、同地への視察ツアーをきっかけに結成された。ビジネスツアーという、たいていその後1、2回は「同窓会」なるものが開かれるが、この会がすごいのは、今でも2、3か月ごとに飲み会やゴルフコンペを開催し、ほぼ全員が参加して親睦を深めていることだ。

顔ぶれは実に多彩。視察団の団長を務め、メンバーの精神的支柱となっているシップスの三浦義哲社長、ツアーを現地でアテンドし、日頃は商業施設のコンサルティングなどを手掛ける松本大地さん(商い創造研究所代表)、会の幹事を担うエースの白江雅彦マーケティング本部店舗開発担当部長と駿和物流の清水紀美彰常務、オンワードホールディングスの清家彦三郎執行役員事業開発兼環境経営推進室長、タテヤマアドバンス参与の安藤守チーフディレクター、T S I ホールディングスの高野茂顧問、ワールドの畑崎充義執行役員コーポレートプラットフォーム本

共通体験がつなぐ絆

■「秘密のネットワーク」では、ファッション業界に存在する「ろわさのアノ会」をご紹介します。

ポートランド視察団の会

部副本部長、元東京ソワール執行役員の関稔さん、文化学園大学の渡辺博史特任教授、織研新聞社の杉江潤平記者などが名を連ねる。役職も職種も異なるのに同会が継続で



新年会の様子(三浦シップス社長愛用のカメラで撮影)

きているのは、ポートランドで感動体験を共有したことが大きい。エコでローカルファーストな商い、サステイナブルな街づくり、市民に根付く高い社会意識とウィーアード(変わり者)精神…。これらを間近に体感したことで、多くのメンバーは「明らかに価値観・人生観が変わった」と口を揃える。ツアーで得た気付きを実践に移した帰国後、それぞれの会社や私生活で人も少なくない。



「アートクラフト市「サタデーマーケット」を視察する一団